さくらやま便り

No.284 ●2018/5/15

〒241-0802
横浜市旭区上川井町1988
シャローム桜山　施設長 成瀬志津子
℡.045-922-7330

八十四歳なる今日までの人生

支　落合　芳枝さん

私は、昭和九年に恵まれた温泉地である静岡県伊東市で生まれました。

戦争中はあまり怖い思いもせず警戒警報のサイレンが鳴れば、地下壕にしばらく入り解除になったら出たりの毎日で、食糧にはあまりひもじい思いもしませんでした。今考えますと空襲で大変な思いをされた方たちのことを思うと、なんと幸せな青春時代だったかと思います。

二十歳の頃、近くの洋裁学校の経営者夫妻（セブンスデーアドベンチストの信者さん）から教会に行ってみませんかと誘われました。学校では授業が始まる前に、教会の先生が来られて賛美歌を歌っていました。特にこれといった悩みもありませんでしたが、お断りするのも悪いと思って行くことにしました。そこは「聖書研究集会所」の看板が玄関にかけられた一軒の家でした。近所の方がお二人と、先生ご夫妻、お手伝いさんで集会をしていらっしゃる家でした。そこへ入った雰囲気は、私にとって、今まで自分でも気づかなかった心の汚れを強く感じたことを覚えています

二十四歳で結婚し、色々な理解できない問題が生じました。突然主人の都合で見知らぬ東京へ子供二人を連れて引っ越すことになりました。まず教会を探しました。

セブンスデーアドベンチスト小金井教会で同学年の子供が三育小学校へ行っているのを知って、主人に入学をお願いしましたが、許してくれませんでした。祈り続け、やっと四年生の時に主人から許しが出ました。その後も何度か引っ越しますが、引っ越すたびに教会を探し、出席しながら子供三人を三育小学校、中学校、高校に行かせることができました。

子供たちの成長を見てから、主人は自ら聖書研究を続けイエス様を受け入れて、八十五歳で苦しむこともなくしばしの眠りにつきました。

結婚生活六十年、一人になったあと、シャローム桜山に入居できましたことはすべて神様のお導きと信じ感謝しております。これからは神様から与えられた体を大切に、健康に気をつけてシャローム内でも自分にできることを少しでもさせて頂きたいと思っています。

↑4月14日YYコンサート
←5月11日「音の切り絵」ワークショップ
↓岩河亜紀講師

十一日岩河先生の切り絵ワークショップは、イメージを色や形で表現するという内容でした。全員が初めての体験でしたが素晴らしい作品ができあがりました。レストランに飾りましたのでご覧ください。

皆様へ

先日、食堂の後ろにある掲示板に、こんな文章が張り出してありました。本当にいつも心にありながら、伝えられなかった思いでしたので、思わずアーメンと喝采しました。お読みにならなかった方もいらっしゃると思うのでここに写させていただきます。

栄養を考えた素晴らしい食事
お金のかからないいろいろな行事
入居者の明るさ、ゆっくり入れる気持ちの良い風呂、環境の良さ　朝の小鳥（色々な）の鳴く声、手を入れた庭の草花、入居された方々は、精神的にも明るい人生をすごせるのではないかと信じています。　感謝。

縁あって同じ場所で過ごす私達はいつもこんな気持ちで暮らしたいですね。

M・T

今回、このようにうれしい投書を頂きました。このまま掲載させていただきます。

成瀬志津子

５月のシャローム桜山

さくらやま文芸

誕生日共に祝はれ風五月　松謡

芍薬の散り敷くあたり雨しとど

焼き立てのピザふるまはる五月晴れ

風そよぐ朝の光に鯉幟

雷鳴を頭上に瞬時すくむ足

風の波越えて泳ぐや鯉のぼり　金元　知子

雲の上まで

天届くまで

さわやかで温かい若い人々の活動の話を聞くと五月の鯉のぼりを連想します。限りない努力に天恵が授かりますように

大畑繁雄

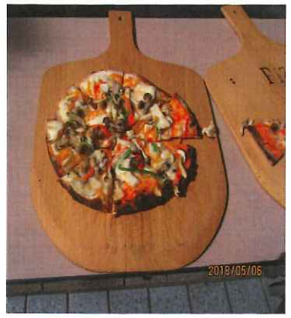
ひさかたの

光みちたる

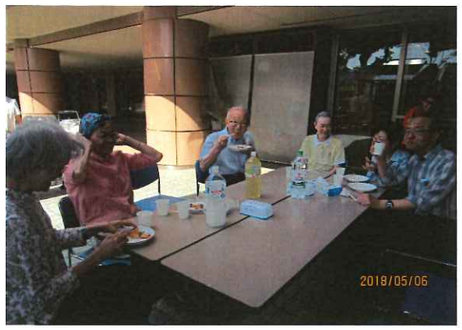
春の日に

君は旅立ちぬ

花散る朝に



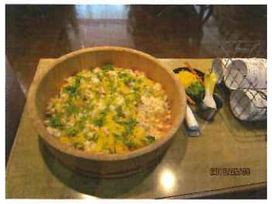
↓5月6日　ピザパーティ↑



５月の誕生日会

小林輝子様　森實　郁代様

石井あやこ様　荒木　淑子様　乙骨李枝様

おめでとうございます

5 日ちらしずし・柏餅・菖蒲